



四日市支部だより



昭和シェル社友会 四日市支部

支部ホームページ : <http://www4.cty-net.ne.jp/~y-shayki/index.html>

2026年度 支部総会・新春懇親会

長寿をお祝いし、交流と 親睦を深めました!!

開催日時 : 2月7日(土) 総会 11:00~
懇親会 12:30~

会場 : 昭四石 塩浜クラブ
エネルギー教室&2階ホール

来賓 : 昭和四日市石油(株)・5名

取締役執行役員 富永 将成 様

副所長 高橋 豪之 様

副所長 山川 誠夫 様

本社人事・総務・経営サポート・内部監査担当部長 宮田 勇貴 様

総務課長 西川 和博 様

参加者 : 支部会員 29名(姓のみ・敬称略)

井川・石川・市川・伊藤(勝)・伊藤(滋)・伊藤(利)・伊藤(禎)・稲見・伊橋・太田・菊島

岸本・清・小林・佐々木(充)・塩野・七里・柴原・田中(昭)・谷崎・土井・中村(軍)

中村(衛)・橋本・濱田・藤波・光本・吉田

【総会】

総会では支部長から、溝川前支部長のご退任に伴い、支部体制が変更となることまた、高齢化に伴い行事参加者数が減る傾向にあり、これからの支部活動について知恵を貸していただきたいとのお願いがありました。その後、溝川支部長の退任挨拶と太田幹事の新任挨拶がありました。長寿慶祝式では、米寿20名、喜寿7名の方の紹介があり、ご出席された7名の方へ、社友会本部からの慶祝金の贈呈がありました。その後、昨年ご逝去された方のご冥福をお祈りし、30秒間の黙禱を捧げたのち、総会式次第の通り、活動報告、決算報告、会計監査報告、そして、今年度の活動計画・会計予算などの説明があり



無事総会を終了しました。
その後集合写真
を撮影し新春
懇親会へと
移動しまし
た。



【懇親会】

新春懇親会には、昭和四日市石油からご来賓として富永取締役執行役員はじめ高橋副所長・山川副所長・宮田部長・西川課長にお越し頂きました

そして、富永取締役よりご挨拶を頂きました。三菱商事(株)から昭和四日市石油(株)への赴任は、ご自身で7代目であり、過去に製油所研修や液化炭酸ガス製造、販売などで四日市製油所と関りが深かったとのお話もありました。また、昨年はHYDEC系の定修が酷暑の中でも無事終了したこと、そして、今年もINTEG系の定修が控えており、無事故無災害で完遂したいとお話がありました。

その後、市川支部長の挨拶の後、井川様の乾杯の音頭で宴会開始となり、思い出話などに話の輪が広がっていました。じゃんけんぽん大会もあり、盛会でした。最後に喜吉様の締めのご挨拶後、一本締めで楽しい宴会がお開きとなり、皆さんそれぞれに来年の再会を約束し、帰路につきました。(副支部長藤波さん原文要約)



2026年度緊急連絡者会議開催!!

～一年ぶりの顔合わせ～

日時:2026年3月19日(木) 10:30～

場所:昭和四日市石油(株)塩浜クラブ 3F 和室

内容:緊急連絡者18名のうち、11名の参加を得て、一年ぶりに開催されました。久しぶりの顔合わせであり、話はずみでした。コロナ以降、葬儀は家族葬が主流となり、支部会員向けの訃報連絡は2025年度もなく、緊急連絡員までの情報提供にとどまりました。事務局から緊急連絡員の皆さんへ、eメールで訃報連絡を受信したら、確認済みの返信をもらうよう依頼がありました。また、支部長からは、行事への参加人数が年々減少し、旅行などの実施が難しくなっており、緊急連絡員は積極的に参加してほしいとのお願いがありました。

【2026年度緊急連絡者】18名(敬称略)

今村 茂、今村 高明、尾崎 誠、和 平一郎、川村 雄次、佐々木 充、杉野 清和、竹永 尚之、寺本 光宏、豊田 昭夫、安田 洋一、山崎 一

支部長以下全幹事(市川 義行、藤波 耕造、谷崎 雅敏、岸本 敏和、太田 徹、伊藤 禎規)



ウォーキング部

2026年1月例会

初詣・二見興玉神社参拝

開催日：令和8年1月10日(土)

1. ルート：JR二見駅～興玉神社・夫婦岩～御塩殿神社～御塩浜～二見海岸スポーツ公園(昼食)
～JR二見駅 10.5km

2. 参加者：伊橋・伊藤・市川・喜吉・高木(勉)・中村(軍)・中村(衛)・濱田 (8名) (姓のみ敬称略)

二見浦駅前に10時30分集合。喜吉部長の新年のあいさつを受けて初詣ウォーキングの出発となる。駅から15分ほどのところに二見興玉神社が祀られている。二見浦は全国的に知られていて、神社よりも夫婦岩が有名な観光資源であろうか。



国道を離れて旅館街に入ると目の前に伊勢湾が広がり、松原に沿って旅館が立ち並んでいる。旅館街を抜けるとすぐ興玉神社の社が祀られている。きれいな海辺に大小二つの岩が大しめ縄で繋がれている。夫婦岩の前でいつもの記念撮影を撮る。夫婦岩をあとにして海岸線を御塩殿神社向かって歩き始める。この日は比較的暖かく風もなく快調に歩

くことができた。12時ごろ、御塩殿神社に到達。この神社は伊勢神宮直轄の宮で供物や神事で使う多量の御塩を作る神社で、神々しい雰囲気の中、お詣りする。13時30分、二見海岸スポーツ公園に到達。シートを敷いて乾杯となる「今年も元気に歩きましょう」と。差し入れのお酒も加わって話も弾み、時間のたつのも忘れるぐらいとなる。二見浦駅まで戻り15時06分の快速みえで家路に就く。(ウォーキング部浜田さん原文要約)

2026年2月例会

伊勢の海 県立自然公園を歩く

開催日：令和8年2月14日(土)

1. ルート 近鉄北楠駅～楠郷神明社～五味塚橋～鈴鹿川派川右岸堤防～楠漁港～伊勢湾堤防～鈴鹿漁港～久々志彌神社～箕田公園～若松漁港～伊勢若松駅 9.5 km (14,500歩)

2. 参加者 伊橋・伊藤・市川・喜吉・高木・伝田・中村(軍)・中村(衛)・濱田 9名 (姓のみ敬称略)

激寒のこの時期、天候を天に任して伊勢の海県立自然公園の鈴鹿の浜辺を歩く。9:40北楠駅前に集合。いつもより少し賑やかな9名の参加者で幹事の顔もほころぶ。歩き始めて10分ほどで楠郷のお宮とお稲荷さんに着く、森の中に少し小さな社が厳かに鎮座している。今日の歩きの無事を祈ってみんなで手を合わせる。新五味塚橋の下を潜ったところから川辺に



海鳥が群れを成して見受けられるが遠くて何鳥かさっぱり見当もつかない。河口の近くの堤防からは四日市コンビナートのエントツが遠くに見える。そして東の方角には製油所のシーバースに着船しているタンカーを見ることができた。歩き始めて50分、養貝場の堤防で休息を摂る。しばらく行くと二つ目の漁港鈴鹿漁港に到達する。広い港内には小舟がいっぱい停泊していた。構内を通りぬけて堤防道路に戻ると海辺には海苔養殖の網が見られた。街道筋に久々志彌神社が祀られていたので一休みを兼ねてお参りする。箕田公園に12時10分到達。その一角をお借りして昼食?を摂る。暖かな陽気でビールが美味しい。全員で二枚の写真を撮り再び海岸堤防に出る。15分ほど歩くと三つ目の漁港、若松漁港に到達する。塩浜街道を横切って伊勢若松駅に着いたのは14時過ぎであった。みんな元気に完歩する。(ウォーキング部浜田さん原文要約)

2026年3月例会

東海道杖突坂と梅の菅原神社を訪ねて

開催日：令和8年3月7日(土)

1. ルート あすなろう鉄道内部駅～内部橋～杖突坂～菅原神社～鈴鹿川木田橋～近鉄鈴鹿市駅 8.0 km(14,000歩)

2. 参加者 伊橋・伊藤・市川・太田・喜吉・高木・伝田・中村・中村濱田 — 10名 (姓のみ敬称略)

3. ドキュメント

あすなろう鉄道内部駅に10時に集合。駅前を通る国道1号線を少し歩いて旧東海道に入る。町中に入ると格子戸の民家も残っていて旧街道らしい。突然に急坂となるこれが東海道で有名な杖突坂である。芭蕉の句碑が立っている。

『歩行(かち)ならば 杖つき坂を 落馬かな』と刻まれていた。！！



時ごろ菅原神社に到着する。梅園を通り抜けて参道を上りお参りする。予測通り梅の花は先日の雨と風で散り果てていた。神社の第2駐車場に使われている広場の土手に早咲きの桜が満開となっていた。河津桜ではないだろうか。早速シートを敷いていつもの通りビールで乾杯・・・お酒も少々・・・歩くのに支障がない程度に嗜む。1時間余りのひと時を会話で費やして昼食後の歩き始めは12時40分ごろ、鈴鹿川に架かる木田橋を渡って神戸に向けて歩く。近鉄鈴鹿市駅に到達したのは13時30分ごろであったろうか。4月のお花見ウォーキングでの再会を約束して各々帰宅の途に就く。(ウォーキング部浜田さん原文要約)

ゴルフ部 春の四日市・中部支部 交流会コンペ開催される

1. 開催日/場所:2026年3月25日(水)/三重カンントリークラブ

2. 参加者:9名 下記に記載

2026年春、中部、四日市支部のゴルフコンペが、3月25日 三重CCで開催されました。当日は、生憎の曇り空になり、昼過ぎには雨模様の予報となりました。それでも、皆さん張り切ってスタートし、快音を響かせていきました。

参加者は当初11名でした、しかし2名の不都合者があり9名と少なくなりましたが、全員楽しく、元気よくゴルフクラブを振る事が出来プレーを楽しみました。ホールアウト後パーティーが開催され、今日の成績やら思い出話などに花が咲いていました。

これからも、このゴルフコンペを継続して行きたい、皆様のご参加を何卒よろしくお願い申し上げます。



【参加者:左から、谷崎、吉田、田中、堀(清)、高崎、鹿島(中部)、島(中部)、堀(龍)、北原(姓のみ敬称略)】

順位(ダブルペリア)	優勝 堀(清)	2位 高崎	3位 北原
ニアピン賞	7番 堀(龍)	14番 田中(昭)	
ドラコン賞	9番 高崎 敦	18番 田中(昭)	

(姓のみ・敬称略) (ゴルフ部谷崎さん原文要約)